

重要家畜疾病の迅速・的確な防疫措置に必要な技術の開発

口蹄疫等の急性家畜伝染病の 汎用型家畜伝染病伝播シミュレーター(JSMIN)の開発

研究概要

口蹄疫など急性伝染病発生時に地域や疾病の特性を踏まえた防疫対応を支援するため、都道府県等の防疫担当者が活用可能な汎用性の高い家畜伝染病伝播シミュレーターを開発する。

主要成果

口蹄疫等の伝播シミュレーターを開発

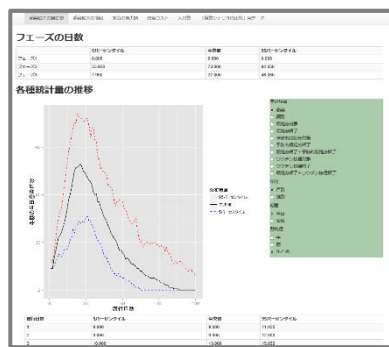
シミュレーションの基礎情報として国内外の口蹄疫等の流行データを活用

農場や防疫措置の条件を入力

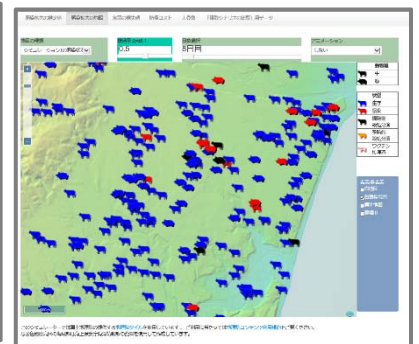
感染拡大の推定値を図表で出力



シミュレーター入力画面



感染戸数の推移のグラフ



感染拡大推定地図

地域の畜産農家戸数や防疫体制に応じて

- ・ 感染の広がりを推定
- ・ 防疫対策の効果の比較
- ・ 防疫に要する人員やコストの推定 が可能に

感染伝播や防疫措置の条件を設定することにより、
国内外での実際の発生と同等の発生状況を再現可能に

今後の方針

防疫担当者に伝播シミュレーターを配布し現場で活用